

NPO 法人スポネット弘前(青森県弘前市)の事例

～複数の人が投稿するブログ更新がフェイスブックと連動～

Q：どのような最新メディアを活用していますか？

「NPO 法人スポネット弘前（以下、スポネット弘前）」では、最初、ホームページとブログからのスタートでした。使用しているのは Wordpress (<http://ja.wordpress.org/>) です。Wordpress はオープンソースのブログ/CMSプラットフォームです。

無料でダウンロードすることができ更新の仕方もとても簡単です。ホームページを最初に作成するときに初期費用が15万円ほどかかりましたが、その後は全て無料です。

また、メーリングリストもこのソフトで作成でき、配信もできますし、ブログもこれで作成しています。



Q：どのような方法で何をしていますか？

ブログに関しては、サークルや教室の各部門の代表者にパスワードを教えてあり、それぞれが最新情報を投稿できるようになっています。ブログを更新すると自動的にフェイスブックへも投稿され、連動することでクラブの情報を豊富に発信できるようになっています。

ツイッターやフェイスブックに関しては複数の人が自由に投稿できるようにしてあるのも特徴です。



Q：どのような効果が得られていますか？

ワールドカップや大きなスポーツ大会の時に開催しているパブリックビューイングや、若者向けのイベントに関しては、ツイッターやフェイスブックで情報発信することでチラシを作る必要がなくなりました。参加者が減ることもなく、経費も手間もかからなくなりました。若者向けのイベントに限っていえば、広報活動の効率が非常に良くなったと感じています。

子ども向けのイベントに関してはチラシを作成し、教育委員会を通じて直接学校に配布しています。女性向けには弘前市のフリーペーパー、高齢者向けの教室などは市の広報誌と、対象によって手段を使い分けて情報発信を行っています。

Q：これから活用しようというクラブへのアドバイス

スポネット弘前の会員は、入会と同時にメーリングリストに登録されます。教室の急な中止や告知に関してはメーリングリストを利用して伝えることができます。

しかし、ツイッターやフェイスブックといったツールを利用することによって、クラブ会員以外へも広く情報発信することができます。クラブの活動を多くの人に知ってもらうことができる一

つの方法として、たくさんのクラブが利用し始めれば、新たな横のクラブ同士の繋がりもできてくると思います。

(佐藤龍哉 青森県クラブ育成アドバイザー)

【NPO 法人スポネット弘前 プロフィール】

1. 設 立 年月日：平成 19 年 5 月 25 日
経緯：平成 16 年よりクラブの前身で活動しながら、総合型地域スポーツクラブに向けた協議を始める。
2. 地 域 人口：約 18 万人（平成 24 年 11 月現在）
特性：「りんごと桜の街」。弘前城があり古くから城下町として知られている。
3. 運 営 会員数：570 名
プログラム数：8 サークル、6 教室
予算：：約 1,500 万円（平成 24 年度）
4. 特 徴 「スポーツでつくる元気なまち！」をめざす。市内にある弘前大学と連携し、学生スタッフも多い。
5. 連絡先 〒036-8035 青森県弘前市百石町 2-1 弘前商事ビル 2F
TEL：0 1 7 2－3 2－6 5 2 3 FAX：0 1 7 2－8 8－6 2 3 9
E-mail：info@sponet-h.com
URL：<http://www.sponet-h.com>

関連リンク：佐藤龍哉氏プロフィール

<http://www.japan-sports.or.jp/local/tabid/461/Default.aspx>